

A班報告、まず山頂

報告 □□□□



A班、11時22分、山頂、

今年がコロナ二年目の山開きとあって昨年よりは人が来るのではと予想したが前日に出た福島県非常事態宣言の影響で昨年よりもさらに少ない人出だった。雨までは降らなかったが山頂はガスで何も見えず休憩を

しているような人はおらず山頂手前の風が当たらない場所です。二十名ぐらいいる程度。昨年よりも少ないに非常に驚いたが今年には恐らく山開き始まって以来の少なさなのではないかと思えます。山頂で三十分程

度休憩している間も登ってきたのは十名程度。市役所に聞いたところ前日からペナント配布をしていて知人も金曜日に登ったと話がありここも密にならないように意識している人が多いようです。休憩後、峰の辻を通過した時も例年なら多くの人が休憩をしているが今年はずいぶん少ないと

はなく誰もいない！。下が休んでいる人がお小屋の前も休んでいる人は四名。山開きというよりは平日の山みたく。混雑するのは嫌だが年に一度くらいは山開きはお祭りのような雰囲気もあり好きなので早くコロナが終息することを願うばかりです。

B班報告、まず小屋

報告 □□□□

安全祈願式典終了の後、警察署長より、交通安全となりすまし詐欺予防啓発の反射タスキとティッシュの配布を受け、これから登ろうとしている人は少ない閑散とした奥岳登山口を八時四十五分出発、馬車道を勢

ませて十二時十五分山頂へ向けて出発する所へC班が到着、入れ替わりとなる。その後水道場付近でA班とすれ違いになった。その後下山して来る人は四・五人もいたのだろうか？

至平經由でくるがね小屋へ向かった。下山して来る人はいるもの、登ってくる人はいない。くろがね小屋に十一時三十分着。小屋の中には五・六人はいたが、外で休んでいる人が多い。我々は小屋の中で昼食を済

峰の辻からは、風が強いので稜線へ行かず、山頂直下の分岐へ向かった。十三時四十五分分岐に漬いたが、登山客は一人だった。その後ゴンドラ駅へ下山するも、登山客は誰もいなかった。予定通り、十五時ゴンドラを降りた。

会長退任のご挨拶

□□□□

二年間と短い期間ではありましたが、会員の皆様には会の運営・会山行と多大なるご協力を頂きました。

私自身の体調不良により会員の皆様はじめ特に役員の皆様には大変なご心配とご迷惑をおかけしました。

お詫びを申し上げますとともに、コロナ禍の大変な中、会山行をはじめ事業の推進をスムーズに取り行って頂いた事に對しまして厚くお礼申し上げます。私自身の不甲斐なさと、力量不足を思うと、誠に申し訳なく思っております。

今後は会長を辞しまして役員として残留いたしましたので少しでもお役に立てればと思っております。あだたら山の会の発展と会員皆様の益々のご活躍を願いまして、退任のご挨拶に変わさせていただきます。



2021/05/16 13:35

Bコースパトロール

□□□□

五月十六日は第六十七回安達太良山開き、コロナなのか登山者は少ない。山の会ではAコース、奥岳・山頂・小屋、Bコース、奥岳・小屋・山頂、Cコースが湯川とパトロールする。Bコース 参加者六名、三浦リーダーの挨拶後元気に九時少し前出発する。鳥川手前で下山して来る登山者、ペナント持っている様なので小屋泊まりかな？。馬車道でも二・三グループが下山、「八ノ字頭」では小休

憩。勢至平では登山者がポツポツと下山して来る。途中寄り道をし、レンゲツツジ群生地へ入る。まだ蕾が堅く、今年は遅れている様だ。勢至平分岐で休憩、金明水辺りから鉄山下の斜面に見事に咲くコブシの白い花、こんなに多く咲いているのは初めて見る。小屋十一時半過ぎ着、小屋で昼食休憩。十二時十五分小屋を出る。Cコースの人達が登って来る。Bコース山頂へ登る。途中Aコースの人達と逢う。山頂はガスで何も見えないとの情報。峰の辻手前で雨がポツポツ、峰

の辻から下山する話も出たが、山頂迄行く事になる。山頂直下の分岐点で記念写真を撮る。山頂方面に登山者も居ない様だ。雨粒も少し大きくなって来たので急いで下山する事になる。途中休憩していた人も下山の準備をしている様だ。雨も上がり、途中小休憩をしゴンドラで三時少し過ぎ皆んな待つ集合場所へ下山する。登山者少なく事故もなく天気はいい良かったが、無事山開きパトロールが出来ました、皆さんお疲れ様でした。

編集後記

三九一号

◆新型コロナの影響で総会は書面決議、急な方針変更で、会則改正・役員選任もあり、本来別に運営委員会設けるべきだったと思えます。不慣れた運営でご不満もあつたかと思えます。申し訳ありません。
◆五月二十三日の五月山行萬歳楽山、二十六日の湯川溪谷丸札設置の記事は次号に掲載します。

◆個人山行の記事下さい、メールだと有り難いのですが、手書きも歓迎、FAXも受信できます。
◆編集後記、本来は最後のページなのでしようけど記事の都合で前になりました、ご了承ください。

C班報告、湯川溪谷

報告 □□□



C班、12時15分、塩沢別れにて

事務局やっているの、雑用が多い。参加者名簿・腕章届けたり、ロープウェイ乗車券や会員向けのペナント受け取ったりと、色々あるので、まずは奥岳に行く。駐車場、有料かも知れないと言われていたが、無料だった。ランデブーで一仕事して、早速C班集合場所の塩沢スキー場に向か

う。途中学園村で、唯一残っていた「越谷市立あだたら高原少年自然の家」に作業用鉄板巡らされているの発見、案内板読んで見たら今年中に「解体」するらしい、学園村、無くなると言う事か。塩沢ではスキー場入口で、塩沢観光協会の□□さん(元会員)が、おそらくお孫さんと一緒にペナ

ントとゴミ袋配っていた。私も頂いた。C班は五人、消防職員□□さんもいる、救助活動時に役立つはずなので、歩いて詳細に知って欲しいものだ。スキー場には「雑蒨」、登山道には「稚児百合」、「雪の回廊」の上からは、「紫八塩躑躅」「東国三葉躑躅」「東石楠花」が花畑状態だ。

三階滝分岐から三階滝に下りることになった。□□さんは初めてらしかった。一番下の滝の脇の梯子は健康。一番上の滝、相変わらず滝壺が可愛い。十時五十分、屏風岩頂きに到着。此処だと東石楠花の直ぐ側に寄れるので、□□□□さん□□さんと一緒に写真取った。荒竜岩橋の鉄筋の頭に「エンド・キャップ」被せられた。十二時十五分に塩沢別れ到着、此処まで、登る人には出会わず、下る人四〜五人見ただけ。

くろがね小屋では、B班の出発に遭遇。小屋の中に十人程いたろうか、小屋向の湯桶階段で昼食摂った、脇に四〜五人のグループいただけ、下がってくる人、登ってくる人も少ない、平日並みだ。その内、雨降ってきた。薄着していたので、慌てて雨具着たが体冷えてしまった。食事後山頂へ向かうか奥岳へ下がるかどうしようと思ったり、体冷えてちよっぴり不

調になっていたので、奥岳に下がることにした。水場の上、湯桶との合流辺りから、向の「グリーンピア湯元」のあたり、白い花が一杯咲いているの見た。辛夷かタムシバだと思っただが、一面に咲いていた。こんな白い花が沢山咲いているの見たの初めてだ。C班の最後歩いて居たが、「北ハガ場」分岐の手前で「白い狸々袴」見つけた、「八丁林塩沢別れ」までの間に更に一株見付けた。貴重品だ。結構知られているらしく、小屋番の人「持っで行かれた」と話していたことあるらしい。スマイルの元気な群落もあちこちに見られる、毎年元気貰っている。

鳥川橋、去年橋の脇の葦刈りした。今年もその状態維持して、とてもさっぱりしている、今年も此処整備して、もっと鳥川の綺麗な流れ眺められるようにしたい。奥岳には、ほぼ十五時に到着して、写真撮影するため、レストハウスのテラスに向かった。

五月十日(月) 湯川溪谷登山道整備 報告 編集部

今回は、四月二十三日の水にも耐えられ、登山者に不便掛けること無くなる。次回には是非。ここも三十分程度完了。十三時三十分、塩沢別れ迄登り、閉鎖ロープと看板取り外した。下山の途中、天狗岩上橋、材木の組み合わせが悪く、女性には渡りにくいとの話にな

荒竜岩橋、行って見たら、以前の橋より下の場所に外して置いたアルミ橋板(足場板)を利用して、架橋してあった。置いただけで、固定などは無く、渡れるようにしてあるだけ。誰かが橋板見付けて、置いたものと思われる。今回は、流された梯子や橋板回収して、その場所に、岩に固定ボルト打ち込んで、梯子とアルミ橋板固定した。ちよっとした水などでは流されない丈夫な橋となった。橋を渡った向岸(南岸)の葦も手入れして、橋渡った後の通過も容易となった。一時間ほどの作業だった。作業後ここで昼食。天狗の庭橋は、橋材は片側だけ流されただけで、手近にあったので、分解して、並べて、番線で固定して、三十分ほどで作業は完了。□□さんは此処にもボルト打ち込んだが、ドリルのバッテリー上がりで果たせなかった。固定すると、ちよっとした増

水にも耐えられ、登山者に不便掛けること無くなる。次回には是非。ここも三十分程度完了。十三時三十分、塩沢別れ迄登り、閉鎖ロープと看板取り外した。下山の途中、天狗岩上橋、材木の組み合わせが悪く、女性には渡りにくいとの話にな

に渡りにくいとの話にならして、番線切って、材木パテラして、並べ直して、橋の上面広く平にした。□□□□さん大喜び。十分程の作業だった。最後の作業、先月二十三日の下見の時、□□□□さんから、落とすように言われていた、三階滝分岐下岩場の、今にも落ちそうな石、□□□□さんが確保を採って登って、声出して周囲に注意促してスコップで軽く触れた。とたんに石は落ちた。登山道に一度引っかかって、崖に飛び出して、沢まで落ちていった。十五時二十二分だ、□□□□さん、力は全く入れていなかったという。何時落ちてもおかしくなかった石だった、落として良かった。十五時二十八分、その下の大倒木の出っ張りも、チェーンソーで落とした。懸案事項全部解決できた事になる。十六時十三分、塩沢登山口の閉鎖ロープ・看板も撤去した。翌日、市役所公園緑地課、観光課に作業写真付けてメ



白い狸々袴



落とした石



上が平に幅も広がった天狗岩上橋



新しい場所に掛けた荒竜岩橋

ールで登山道開通させた旨、報告した。